

ゆうがおグリーンネット通信

環境市民会議所属団体紹介

「しもつけ環境市民会議」の所属団体の一つに、「下野省エネ塾」があります。

塾長は、環境大臣認定の環境カウンセラーとなっている野沢定雄氏です。野沢氏は企業において25年以上、省エネ活動を専門にこなしてきました。また、ポーランドでのJICA（国際協力機構）省エネプロジェクトをはじめ、200件以上の省エネ診断や指導、セミナー講師、講演などを経験しています。

「塾」と言っても特定の塾生はなく、塾長以外の下野市民全員が塾生だと考えて活動しています。現在は下野市以外の活動も多く、北海道から四国までの各経済産業局主催の省エネイベントや様々な業界団体の省エネセミナーで講演したり、企業の省エネ診断を行ったりしています。

しかし、「やはり下野市に直接貢献したい」という思いで「下野省エネ塾」では幅広いテーマを準備しています。



野沢氏による講演の様子

テーマの例として、
 ○「中小規模事業所の省エネ・節電（経営者は何をすべきか、担当者はどう行動すべきか）」
 ○「家庭の省エネ（家庭での賢い節電など）」
 ○「地球温暖化って何？ 市民は何をすればいいの？」
 ○「子供たちに知ってほしい地球温暖化と子供たちのできる活動」などがあります。
 市全体としての地球温暖化防止活動はもちろん、企業や家庭の光熱費削減にも貢献したいと考えています。
 市民団体や市内事業所・小中学校などの講演やイベントでは、「下野省エネ塾」をぜひ活用してください。

4月から9月までは光化学スモッグ対策期間

光化学スモッグは、風が弱く、気温が高く晴れた日に発生しやすく、目がチカチカする、頭痛がする、息苦しいなどの症状を引き起こします。

栃木県では、オキシダント濃度が一定基準値以上となり、その状態が継続すると予想される場合に、光化学スモッグ注意報を発令しています。

光化学スモッグ注意報が発令されたら

屋外での激しい運動は避けましょう。目がチカチカしたり、のどが痛くなったりしたときは、洗顔やうがいをして、しばらく安静にしましょう。
 また、洗顔やうがいをしても症状が治まらないときは、すぐに医師の診察を受けましょう。

PM2.5の注意喚起について

栃木県では、県内のPM2.5濃度の1日あたりの平均値が70マイクログラム（1立方メートル当たり）を超えると予想される場合に、注意喚起情報をお知らせしています。

注意喚起情報が出たら

屋外での長時間の激しい運動を控えましょう。外出はできるだけ控えてください。屋内においても換気や窓の開閉を必要最小限にしましょう。また、呼吸器系や循環器系疾患のある方、子供、高齢の方などは、体調に応じて、より慎重に行動することが望まれます。

もっと光化学スモッグやPM2.5について知りたい

・栃木県ホームページ「とちぎの青空」
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d03/eco/kankyou/hozen/azora.html>

・栃木県防災メール配信
 QRコードを読み取り空

メールを送信すると登録画面へのリンクURLが付与されたメールが返送されます。メール配信を登録された方には、光化学スモッグ注意報またはPM2.5注意喚起情報が出されるとその情報が自動配信されます。



不用品リサイクル情報

市では、リサイクル社会の構築とゴミの減量化のため、不用品リサイクルの情報を提供しています。

あなたの『譲りたい』『譲ってほしい』情報をお受けして環境課までご連絡ください。
〈譲りたい〉

- ・ゴルフセット・電気ストーブ・ビデオテープ「日本の四季」他・ベビー用ハイチェア
- ・チャイルドシート・電気オルガン・石橋中学校学生服・ネクタイ・Yシャツ（男児用）・たんす（180cm×180cm×43cm）・整理たんす・食堂テーブル&イス（4脚）・ふとん一式・テレビ

〈譲ってほしい〉

- ・自転車（大人用）24〜26インチ・電子レンジ・DVDプレーヤー・薬師寺幼稚園制服・薬師寺幼稚園体操服（ジャージ）

